

期 日：令和元年7月6日（土）

会 場：島根県立体育館（浜田市黒川町）

今年度も開会に先駆け、各ブースを担当する関係者や一般参加者を対象にサポート研修会（『あいサポートプログラム』）を実施しました。

県障がい福祉課の担当者が冊子を配付し、スタッフ74名に対して研修を行いました。今年度は島根県制作のDVDを鑑賞し、様々なハンディキャップのある人たちについて学びました。また、すぐに役立つ簡単な手話についても知ることができました。



今回の注目は**車いすラグビー**です。日本代表の永易雄選手が来場されました。車いすラグビーの魅力についてお話しいただきました。その後デモンストレーションとして車いす同士が激しくぶつかり合う場面を披露してくださいました。会場からはあまりの大きな衝撃音に、びっくりして声を上げる方もおられました。実際に体験した方からは、「腕の力を使うので、すぐに腕がパンパンになった。」、「思ったよりスピードが出せたし、小回りがきいた。」、「ぶつかったときの衝撃で、からだもっていかれる感じがした。迫力があつた。」という感想があり、実際の体験からいろいろなことを感じてもらえました。



昼休みには、地元でも有名な亀山社中の皆さんによる神楽（『^{えびす}恵比須』『^{おろち}大蛇』）が上演され、会場を大いに沸かせました。

～各ブースの様子～

スポーツチャンバラ



スラックライン



クイックオリエンテーリング



車いすバドミントン



ファミリーバドミントン



AED



スポンジテニス



カラーリング



からだチェックコーナー



バルーンアート



キャンプ展示



遊びの広場



ラダーゲッター



スポーツウエルネス吹矢



販売コーナー

